

報道関係者各位
プレスリリース

2009年11月17日
undo3 (アンドウスリー)
<http://undo3.org/>

NEC 社会起業塾 2008 年卒業団体 **undo3**、 Bangladesh の貧困層女性が生産した 「フェアトレード＋無農薬 布ナプキン」の販売を開始！

～日本初の「社会貢献型」布ナプキン登場～

クリエイティブな活動を通じて「人・社会・環境への貢献」を目的とする **undo3** (アンドウスリー、静岡県御殿場市、代表: 富川典子、以下: 当団体) は、Bangladesh 貧困女性によって生産された商品「フェアトレード＋無農薬 布ナプキン」の販売を、2009年11月8日(日)より当団体オンライン・ストア*にて開始いたしました。

*undo3 オンライン・ストア <http://undo3.net>

世界のフェアトレード、ハンドメイド商品など、人や環境に優しいアイテムを中心に、他では見つからない商品を取り扱う。利益の一部は、undo3 が取り組む Bangladesh 下着事業に還元される。

～undo3 「フェアトレード＋無農薬 布ナプキン」3つの特徴～

1) 社会のため:「Bangladesh 貧困解消の手助け」

当商品は、Bangladesh で「女性支援を行うフェアトレード団体」を通じて生産されており、アジア最貧国の Bangladesh の女性に仕事を与え、彼女たちの生活向上に繋がります。



2) 環境のため:「環境保護に貢献」

布ナプキンの柄面に使用されている生地はすべて、Bangladesh の NGO ショップで販売されている衣類の余り布を有効利用しています。また、布ナプキン両面の布は無農薬で栽培*されたコットンを使用しており、すべて手織り&草木を使った天然染め。

*2011年にオーガニック認定取得予定の、農薬を投与せずに栽培しているコットンを使用

3) 人のため:「身体に優しい」

ナチュラルな生地を使用しているため、肌にとっても優しく、多くの市販紙ナプキン使用時と比べると、1)生理(量)が軽くなる 2)生理痛が軽減する 3)蒸れかぶれ/嫌なニオイが減少する といったコメントが利用者から寄せられています。また、痔・尿漏れ用などにも使用可能です。



本件に関するお問い合わせ: info@undo3.org

○ undo3 とは

当団体は、クリエイティブな活動を通じて、環境・社会・人のためになる活動を行うことを目的としています。より良い世界をつくるために、undo3 は枠や慣習にとらわれず、国境も自由に越えて、インターナショナルに、クリエイティブに様々な活動を行っています。

○ ミッション:「自分らしく」「人間らしく」生きられる世界をクリエイティブしていくこと

ミッション遂行のための、3つの「un+do(アクション)」

- 1) **Underline Your Style:** 本当の自分らしさを実現するための商品・サービスを提供する
- 2) **Unite for Better Society:** 人間が、人間らしく生きていける社会を築いていく
- 3) **Undo Environmental Damage:** 人間が、人間として生きていける環境を守っていく

○ その他概要

団体名 undo3(アンドウスリー) 【2008 年度 NEC 社会起業塾卒業生】
所在地 〒412-0042 静岡県御殿場市萩原86-6 勝建ビル3F
代表者 富川典子 設立 2008 年 6 月 10 日
ウェブ <http://undo3.org/> ストア <http://undo3.net/>

*NEC 社会起業塾 <http://www.nec.co.jp/community/ja/edu/npo.html>

NPO 法人 ETIC と NEC が協働で開催し、教育や福祉など社会的課題に取り組む若手社会起業家を支援するプログラム(2002 年～)。参加メンバーは、約半年間に渡り、NEC 他、実績のある企業との協働、実践経験のある NEC の専門家社員やベンチャー企業経営者にアドバイスを受けながら、社会的価値の追求だけでなく、持続発展可能な事業としての成果を上げていくことを目指している。これまで 29 団体が卒業し、卒業生には、NPO 法人フローレンス(※ハーバード・ビジネス・スクール・クラブ・オブ・ジャパンより「アントレプレナー・オブ・ザ・イヤー」を最年少で受賞、ニューズウィーク「世界を変える 100 人の社会起業家」に選出)や、NPO 法人かものはしプロジェクト(※国際青年会議所 世界大会にて TOYP 賞『世界で最も傑出した若者賞』を受賞、日経ウーマン・オブ・ザ・イヤー[リーダー部門]を最年少で受賞)等。今年度から新たに横浜市がパートナーに加わり、NEC や NPO 法人 ETIC とともに若手社会起業家の支援を開始することになった。

○ 参考写真

